

一般演題 プログラム

10月6日（土）

一般演題Ⅰ [多様なロボットと機器開発]

201・202会議室 15:40-16:50

座長：杉原 俊一（医療法人秀友会 札幌秀友会病院）

I-1 シルバーカーの段差乗り越え機構に関する研究

溝口 雄大 大分大学 工学部 福祉環境工学科

I-2 認知症高齢者に対する足こぎ車椅子の活用

宮本 芳恵 医療法人社団 英世会 介護老人保健施設 ロベリア 副施設長 兼看護長

I-3 排泄支援装置の実用化

本田雄一郎 兵庫県立福祉のまちづくり研究所

I-4 虚弱心不全患者に対するてらすエルゴⅡの有用性

皆田 渉平 社会医療法人敬和会 大分岡病院

I-5 地域活動におけるメンタルコミットロボット「パロ」の活用

谷口 理恵 社会医療法人敬和会 大分豊寿苑

I-6 生活期において、多点杖「天使の杖」を用いた在宅生活支援への取り組み

渡邊 裕也 社会医療法人敬和会 大分豊寿苑

I-7 ロボットスーツHAL使用におけるスタッフ育成について ～当院における問題点と取り組みについて～

林 あかり 霧島記念病院 リハビリテーション部

一般演題Ⅱ [下肢機能]

201・202会議室 17:00-18:10

座長：小山 純平（特定医療法人明徳会 佐藤第一病院）

II-1 維持期の患者に対しBionic legを用いた一症例

平石 佑介 医療法人社団 行陵会 京都大原記念病院 リハビリテーション部

II-2 短下肢装具（GaitSolution）と機能的電気刺激装置（ウォークエイド）の有効性を 足圧分布から検証した一例

伊井 智毅 特定医療法人 茜会 昭和病院 リハビリテーション部

II-3 ロボティックウェアcurara[®]装着による歩行練習効果と課題

佐藤 友志 特定医療法人茜会 昭和病院 リハビリテーション部

II-4 同調制御法を用いた歩行支援ロボティックウェアcurara 4の開発

水上 憲明 信州大学繊維学部

II-5 下腿切断者に対するHonda歩行アシストの有効性 ～シングルケースデザインによる検証～

神長 光星 医療法人 平成博愛会 印西総合病院 回復期リハビリテーション病棟 理学療法士

II-6 失調症患者の歩行障害に対するHonda歩行アシスト介入の即時効果

川井 康平 社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院 リハビリテーション部

II-7 大腿骨頸部骨折後の維持透析患者にIVESを併用し在宅復帰可能となった一症例

若松 奨 南大和病院 リハビリテーション部

10月7日（日）

一般演題 III [難病（HAL）]

大会議室 9：30-10：30

座長：紅野 利幸（社会福祉法人農協共済 中伊豆リハビリテーションセンター）

III-1 HAL[®]医療用下肢タイプを用いたことで起立動作・立位姿勢改善の効果を得られた 大脳皮質基底核症候群患者

石神 萌子 北斗わかば病院 リハビリテーション部

III-2 筋疾患患者におけるHALの有用性について

広田 綾乃 医療法人社団松涛会 安岡病院 リハビリテーション科

III-3 当院におけるALS 3症例に対するHAL治療および歩行機能改善報告

山内 駿介 筑波大学附属病院 リハビリテーション部

III-4 HAL治療により歩行能力の改善を認めたALSの一症例

青木 麻美 筑波大学附属病院 リハビリテーション部

III-5 脊髄小脳変性症に対するロボットスーツHAL[®]の効果

井上 鮎佳 東浦平成病院リハビリテーション科

III-6 ポリオ患者に対するHAL介入による治療報告と今後の展望

北口 恭平 特定医療法人社団 春日会 黒木記念病院 リハビリテーション部

座長：岡野 生也 (社会福祉法人兵庫社会福祉事業団 兵庫県立リハビリテーション中央病院)

Ⅳ-1 脊髄損傷患者に対するロボットスーツをHAL[®]を用いた下肢自働介助運動の有用性

石田 豊朗 豊生会 東苗穂病院 リハビリテーション部

Ⅳ-2 HAL[®]での歩行トレーニングで歩行機能が改善した頸椎症性脊髄症術後症例の一考察

松崎 和也 社会医療法人 石川記念会 HITO病院

**Ⅳ-3 HAL[®]を用いた重度感覚障害を呈した胸髄損傷患者へのアプローチ
～歩行再獲得を目指して～**

森田 太樹 医療法人 平成博愛会 印西総合病院 回復期リハビリテーション病棟

Ⅳ-4 胸髄症の術後血腫麻痺により歩行困難であったがロボットスーツHAL[®]使用し歩行自立した症例

林 祐輝 医療法人社団 大和会 多摩川病院

Ⅳ-5 慢性期脊髄損傷不全損傷者に対するロボットスーツHALを用いた歩行練習が歩行能力に及ぼす影響

安田 孝司 兵庫県立リハビリテーション中央病院

座長：中原 浩喜 (社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院)

Ⅴ-1 脳動静脈奇形破裂による脳出血患者に対しHAL単関節タイプを膝関節に使用した有効性

福山 大樹 医療法人 光臨会 荒木脳神経外科病院 リハビリテーション部

Ⅴ-2 脳卒中患者に対する単関節HAL訓練の取り組みについて～復職に至った症例～

福重 輝 医療法人 健康会 霧島記念病院

Ⅴ-3 HAL単関節タイプを用いた介入が上肢機能および日常生活動作能力に与える影響

岩本 優士 医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院

Ⅴ-4 脳卒中後の片麻痺に対し、筋電図を用いて自立支援用単関節HALの有効性が示唆された一例

山本 育実 福岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部

Ⅴ-5 緩和ケア病棟におけるHAL[®]-SJ使用経験

俵 紘志 福山市民病院 リハビリテーション科

Ⅴ-6 膝関節術後早期における膝伸展運動課題後の即時的変化 -HAL-SJ装着の有無による比較

葛西 貴徹 弘前記念病院リハビリテーション科

Ⅴ-7 人工膝関節全置換術後の膝関節自動伸展不全に対する単関節HALの使用経験

宮川真二郎 社会医療法人敬和会 大分岡病院 リハビリテーション課

座長：井上 智子（医療法人鶴林会 桂林病院）

VI-1 上肢機能訓練量の確保にロボット，電気刺激機器等を活用した慢性期脳卒中患者の一例

野村 心 社会福祉法人 農協共済 別府リハビリテーションセンター

VI-2 パーキンソン病患者への経頭蓋直流電気刺激の効果の検証～上肢反復練習を通して～

重富 祥弘 特定医療法人茜会 昭和病院 リハビリテーション部 作業療法課

VI-3 InMotion ARM™ Robotの任意単位からみる上肢ロボットの訓練効果

末若 広宣 藤田保健衛生大学七栗記念病院

VI-4 Pusher症候群に対してReoGo-J を用いた体幹機能効果の検証

高倉 沙樹 社会福祉法人 農協共済 別府リハビリテーションセンター

座長：大岡 恒雄（医療法人エム・エム会 マッターホルンリハビリテーション病院）

VII-1 ロボットスーツHAL®と免荷式トレッドミルの併用により2動作前型歩行を獲得した一症例

安部 隆義 医療法人明徳会 佐藤第一病院

VII-2 自動介助運動、タッピング刺激を用いたロボットスーツHAL®運用

大前 卓也 公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院

VII-3 歩行速度の改善が得られにくかった回復期脳卒中片麻痺者5名にHALを用いた効果

中村 徹 社会医療法人 至仁会 圏央所沢病院

VII-4 くも膜下出血により日常生活動作が全介助となった症例

～下肢・体幹機能の改善を目的としたロボットスーツHAL®臨床研究用モデル使用の試み～

宮田 渉希 医療法人 平成博愛会 博愛記念病院 リハビリテーション科

VII-5 被殻出血症例に対して脳機能メカニズムを考慮しロボットスーツHAL®を使用した一症例

馬淵 重雄 社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院 リハビリテーション部

VII-6 ロボットスーツHAL®を用いた歩行訓練により移乗動作能力の向上が図れた事例

古賀 友介 医療法人鶴林会 桂林病院 リハビリテーション科

座長：山村 哲仁 (特定医療法人社団春日会 黒木記念病院)

VIII-1 課題を組み合わせた重度感覚障害患者に対するHAL歩行練習

～歩行練習の事前課題の検討～

浦家 昇太 医療法人秀友会 札幌秀友会病院 リハビリテーション科

VIII-2 課題を組み合わせた重度感覚障害患者に対するHAL歩行練習

～CVCmodeとCACmodeの検討～

松村 亮 医療法人秀友会 札幌秀友会病院 リハビリテーション科

VIII-3 脳血管障害による重度失調症を呈した患者に対するロボットスーツHAL[®]の有効性

衛藤 充晴 社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院 リハビリテーション部

VIII-4 脳血管障害患者に対するHAL[®]を使用したトレーニングの検討

—歩行練習と股関節屈曲運動を併用した症例より—

荒木 勇太 社会医療法人敬和会 大分リハビリテーション病院 リハビリテーション部

VIII-5 脳性麻痺患者にHALを用いた歩行リハビリテーション治療の経験

小林加菜未 筑波大学附属病院リハビリテーション部